

2020年10月14日

日本学術会議会員任命拒否問題に関する声明

日本中央アジア学会理事会

10月1日付で内閣総理大臣により任命されるべき第25期日本学術会議会員のうち6名が任命されないという事態が生じました。これは、日本の学界全体にとってきわめて重大な問題であります。

日本中央アジア学会は、日本における地域研究の進展に貢献することを目指す学会として、学術研究体制の強化と社会連携を促進する日本学術会議と目的を共有してきました。今回の任命拒否は、政府から独立した立場で学術政策に関わる提言等を行って学問の自由を支えてきた日本学術会議の存在意義を脅かし、ひいては社会一般の言論の自由をも損なうおそれがあるものであり、深く憂慮されます。日本中央アジア学会理事会は、日本学術会議の要望に沿って、任命拒否の具体的な理由が開示され、6名の会員候補が速やかに任命されることを求めます。

以上